

英検 中3の9割超挑む

県立高入試加算で大幅増



英検に臨む光陽中3年生＝福井市の同校

実用英語技能検定(英検) 3級以上取得者に得点加

算される来年3月の県立高入試の前に、県内の全ての公立中75校と私立中3校、国立学校1校の計79校で6日、英検の試験が行われた。県教委によると、県内の中学3年生約7500人のうち、約7200人が3級以上を申し込んだ。この日の3級、準2級、2級には全3年生の9割を超す生徒が臨んだとみられる。

3級以上の申込者は、公立中の3年生で昨年10月の検定と比較すると約5・4倍の大幅増となった。年3回の英検のうち、今回は現在の中3生

が県立高入試出願時までに取得級を申請できる最後の検定。県高校教育課は、英検加算導入で受検者が大幅に増えたとみている。福井市光陽中では3年生約160人が3級以上に臨んだ。問題や解答用紙を配られた生徒は真剣な表情を見せていた。英検加算制度は、高校入試

の英語で100点満点を上限に、3級取得者5点、準2級で10点、2級以上は15点が加算される。2019年の県立高入試については、県会が9月の常任・特別委員会で見直しを求めたことを受け、東村健治県教育長は見直しを検討する考えを示している。

(石井敬夫)